

28年度活動計画

1. 青葉台ふれあいサロンの活動

1. 重点課題

- (1) 企画の充実を通した利用者および利用者層の拡大(継続)
- (2) 新たな切り口での運営改善策の検討(継続)
- (3) 経済的基盤充実に向けた取り組み(継続)

2. 活動内容

(1) 企画の充実を通した利用者および利用者層の拡大

ア. ミニ演奏会、名作映画上映会

- 【継続】 地域のサークル活動を中心とした演奏会を企画。(1回/月以上)
- 【継続】 名作映画上映会(市視聴覚ライブラリー利用、第四金曜日)

イ. 趣味の教室、集い

- (ア) 作品展示に合わせた企画の開催(随時)
- (イ) 利用者が楽しみ、気軽に参加出来る場づくり
 - 【継続】 歌おう会 : 毎週火曜日(午後)
 - 【継続】 絵手紙教室 : 第三木曜日(午後)
 - 【継続】 中国語教室 : 毎週水曜日(午後)
 - 【継続】 習字クラブ : 第一・二・三金曜日(午前)
 - 【継続】 PC同好会 : 第四水曜日(午前)
 - 【継続】 着付け教室 : 第二・四土曜日(午前)
 - 【継続】 和紙ちぎり絵教室 : 第二月曜日(午前)
 - 【新規】 作品出展者、利用者提案企画の具体化検討

ウ. 子ども、子育て世代に向けた場づくり

- 【継続】 おもちゃの診療所 : 第一・三土曜日(午前)
- 【継続】 こども工作室(夏休み企画)
- 【新規】 子育て世代の交流の場づくり(昨年度未着手の課題)

エ. 保健・福祉関連企画の定着と新たな試行

- (ア) 介護
 - 【継続】 介護教室(随時)・・・認知症を知り、支えるために関連テーマを設定
- (イ) 介護予防・健康寿命の増進
 - 青葉睦会、青葉台緑会との共催の可能性模索を継続
 - 【継続】 健康体操(健康体操普及員、第二水曜日・午後)
 - 【継続】 健康教室(保健センター)
 - 保健・歯科衛生・栄養管理の3テーマで、6月・8月・12月に計画
 - 【拡大】 いいあんばん体操・筋金近トレ編
火曜日午前コース継続、木曜日午前コース増設(4/7~)
 - 【新規】 脳の健康教室
(市高齢者支援課が20回分教材を補助、シルバー人材センターが支援)

オ. 近隣地域の方々と連携した取り組み

- 【継続】 サロン近傍でのバザー・フリーマーケットの開催(5月、10月)

(2) 新たな切り口での運営改善策の検討

- 【継続】 日祭日のサロン活用拡大・・・利用提案に基づいて利用拡大を都度検討
- 【継続】 協力ボランティアの方々の提案事項を広く把握し、実現可否を検討・具体化
- 【継続】 利用者の声・要望を把握(提案箱を活用)し、実現可否を検討・具体策へ反映

(3) 経済的基盤充実に向けた取り組み

- ア. 企画の充実を通した利用者および利用者層拡大の取り組みを促進。(通年)
- イ. イベントなどの機会を捉えた、利用者への運営支援要請の働き掛け。(通年)
- ウ. 新たな視点の具体策を検討、具体化(通年)
 - 【継続】 サロン内の常設バザーは継続。(通年)
 - 【新規】 新たな自主事業収入の具体化検討
昨年度調査した鶴舞地区での活動事例について、具体化検討

2. 青小フラワー会の活動について

第2月曜日を定例活動日とし、必要に応じて追加日程を決めて活動。

- ア.【継続】 田植え・稲刈りなど稲作体験学習を支援
- イ.【継続】 花壇、畑の手入れを支援(種蒔き、苗植え、生育)
- ウ.【継続】 ビオトープの整備
- エ.【新規】 ビオトープ池での蛍幼虫生育と放流

3. 地域の福祉課題に対する取り組み

(1)「災害時の地域支援体制づくり」の活動について

- ア.【継続】 各町会の取り組みの中での懸案事項を支援。 …… 通年
(小域福祉ネットワーク運営委員会(1回/月)で懸案事項の方向付け)

(2)「見守り活動の仕組みづくり」の活動について

- ア.【継続】 各町会の取り組みの中での懸案事項を支援。 …… 通年
(小域福祉ネットワーク運営委員会(1回/月)で懸案事項の方向付け)

(3)「介護保険制度改正に伴う地域としての取り組み」の活動に着いて

- 【新規】 27年度下期からの情報把握、共有内容を踏まえて、重点課題絞り込み。
小域福祉ネットワーク運営委員会(1回/月)で討議、方向付け。
…………… 通年
- 【新規】 重点課題の取り組み方を検討。
小域福祉ネットワーク運営委員会(1回/月)で討議、方向付け。
…………… 下期

以上